

## 第 1 回 秋田市総合交通戦略推進協議会 ご意見と対応

平成 21 年 7 月 27 日(月)午後 1 時 30 分から 3 時 10 分まで  
場所：国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所 2 階 大会議室

### 1. TDM 施策の検討全般について

ご意見	事務局等回答	対応
資料 7 の 7 頁の主要路線の VICS データによる渋滞状況では、新屋豊町付近の勝平環状線が赤く表示されて渋滞が発生していることを示しているが、8 頁以降のアンケート調査からはここに混雑が伺えないのはなぜか。 (会長)	アンケートでは、渋滞ポイントして 3 カ所まで回答することとしているため、調査の結果に反映されなかったのではないかと考えられる。	
TDM 施策を行うことで、どういった効果が現れるか想定しているか。 (委員)	現在のところ、施策による想定効果の結果は出ていない。今後整理する予定である。	今後検討する。
こういう施策を行うことで、どんな効果が見込まれるのかという、ある程度の予想が明示できれば、施策への参加意識も高まるのではないか。 (委員)	どんな効果があるかを図るためにもまず、どの場所でどれくらい交通量があるのかを把握することが重要である。ターゲットとなる交通量を把握したうえで、施策を進める必要がある。 (会長)	次回協議会までに検討する。
施策の詳細案を TDM 検討部会で練り、次回協議会で示してほしい。 (会長)		次回協議会までに検討する。

### 2. TDM 施策の個別施策について

#### 「公共交通への乗り換え」について

ご意見	事務局等回答	対応
資料 7 の 15 頁にある、アンケート結果の自動車からバスへの乗り換える条件について、興味深く拝見した。直通バス運行や運行本数増、時刻表どおりの運行などが高い値を示している。主要バス路線の通勤時間帯は 5 ～ 10 分に 1 便運行しているが、渋滞などでバスが団子状態になることがあり、批判を受けている。今回提案されたノーマイカー運動に、どの程度の方が参加するかで左右されると思うが、結果的に車が減り、バスの定時性が高まり、どの程度の乗客が増加するか注視したい。直通バスも運行はしているが、やはり渋滞を通過するので乗る人が少ない。我々としては、混雑のない住宅地の細い道のほうが走りやすい。茨島周辺の交通が少し緩和されるのであれば、大きな道路を走りたい。施策を実施することで渋滞が緩和すれば、ニーズの高い直通バス運行への挑戦の可能性も高まる。定時性向上のためにも、ノーマイカーを盛り上げてほしい。 (委員)		ノーマイカーデーの盛り上げ方法を検討する。
定時性向上のため、渋滞に合わないルートを選択や、4 車線以上の道路でバスレーンを設けるなどして、バスの走行環境を向上させる一方で、車への不便を強いるなどの方法が考えられる。施策の性格上、自家用車への不便を強いるようなものがあってもかまわないと思う。 (会長)	秋田は自家用車の保有台数が多い。バスの走行環境は向上してきている一方で、自家用車の荒い運転が目立つ。バス専用レーンの設置はありがたい施策だが、バスを追い越して急にバスの進路に割り込むといった自家用車の運転が散見され、バスの安全運転に支障を来している。専用レーンありがたい配慮であるが、左折の自家用車の割り込みが危ない。片側 3 車線あれば良いが、2 車線だと厳しい。 (委員)	
公共交通機関が持つ、それぞれ得意分野の組み合わせが大切である。鉄道は短い移動手段には選択されにくい、バスやタクシーは得意分野である。JR とバスや JR とタクシーの組み合わせなどが考えられる。 (委員)		今後の交通政策を行う上での参考意見としました。

「自転車利用の促進」について

ご意見	事務局等回答	対応
<p>「自転車利用の促進」を挙げているが、これからは自転車の利用を促進していくことが重要である。一方で、交通事故の発生が少し気になる。人と車と自転車が、道路空間の中でうまく共存できれば良い。</p> <p>(会長)</p>	<p>自転車の関係施策としては、中央警察署管内においては、秋田駅前駐輪場から山王方面に自転車を利用することが考えられる。このルートの歩道に自転車レーンを設置し、自転車利用の安全対策を講じたところである。</p> <p>秋田駅付近にレンタサイクルの基点を設けることも良いのではないか。</p> <p>(委員)</p>	
<p>中国(広州)では自治体がレンタサイクル事業を運営している。レンタサイクルは、自転車を借りる場所と返す場所が利便性を左右するが、そこではその基点をビルの横などに100カ所以上設け、10以上の自転車を配置している。観光客の利用が多いと思われがちであるが、居住者の利用が多い。料金は30分以内の利用は無料で、結構利用されている。このような施策をすぐに導入できるかは検討が必要であるが、他都市ではパリなどでも同じような施策が行われている。うまくレンタサイクルが利用される環境が整えば、放置自転車の問題も減ると思う。</p> <p>(会長)</p>		<p>次回協議会までに自転車利用の促進によるTDM関連施策を検討する。</p>

